

**平成 27 年度 第 1 回 東京都地方独立行政法人評価委員会
高齢者医療・研究分科会議事概要**

1 開催日

平成 27 年 7 月 24 日（金曜日）

2 場 所

東京都庁第一本庁舎 25 階 104 会議室

3 出席委員

高久分科会長、猪口委員、河原委員、鈴木委員、南委員（分科会長を除き、五十音順）

4 実績報告

地方独立行政法人健康長寿医療センター平成 26 年度業務実績報告について

5 審議事項

- （1）平成 26 年度地方独立行政法人東京都健康長寿医療センターの業務実績評価（案）について
- （2）平成 26 年度地方独立行政法人東京都健康長寿医療センターの財務諸表等に関する意見聴取について
- （3）高齢者医療・研究分科会における評価制度の見直しについて

6 その他

平成 27 年度の評価委員会開催スケジュールについて

7 議事概要

開会

○高齢社会対策部施設調整担当部長より挨拶

- （1）平成 26 年度業務実績報告について

○東京都健康長寿医療センターより平成 26 年度業務実績について報告（資料 1）

【質疑応答・委員意見】

- 平均在院日数の短縮及び病床利用率の向上に伴い、職員の負担が増えたと思うが、どのように対応しているか。

（健康長寿医療センター回答）

→医師が診療に専念できるよう、医師事務補助を増員するなど、事務部門やコメディカル部門の体制強化を図った。

- 消費税の増税に伴う診療材料費の増加など、経営への影響は大きいと思うがいかがか。

（健康長寿医療センター回答）

→ベンチマークシステムの活用などにより診療材料費の縮減に努めている。

医業収益は約 6 億円伸びているが、医業費用はほとんど伸びておらず、収益率は良くなっている。

- 原価計算の検証はどのように進めているか。

(健康長寿医療センター回答)

→平成25年6月に電子カルテを導入し、原価計算の精度を上げていくために、配賦ルール等の検証を行っている。

- (2) 平成26年度地方独立行政法人東京都健康長寿医療センターの業務実績評価(案)について
○事務局より平成26年度業務実績評価(案)について説明(資料2, 3)

【質疑応答・委員意見】

- 救急患者数の増加についてだが、高齢者は急患となる率が高く、高齢者が増えれば救急患者が多くなるものと思われる。この変化に対応し結果が出ているという印象である。この傾向は今後も強くなるのではないかと思う。

- (3) 平成26年度地方独立行政法人東京都健康長寿医療センターの財務諸表等に関する意見聴取について

○事務局より平成26年度財務諸表について説明(資料4, 5)

【質疑応答・委員意見】

- 特になし。

- (4) 高齢者医療・研究分科会における評価制度の見直しについて

○事務局より評価制度の見直しについて説明(資料6)

【質疑応答・委員意見】

- 特になし。

- (5) その他

○事務局より、今後の評価委員会及び分科会の開催スケジュールについて説明(資料7)